



- ◆ 令和6年度島根県種畜共進会で好成績!!
- ◆ 高病原性鳥インフルエンザ 要注意の季節 到来!!
- ◆ 家畜人工授精師の皆様へ
- ◆ 飼養衛生管理基準の定期報告書の提出をお願いします



◆ 令和6年度 島根県種畜共進会で好成績!!

10月5日(土)に島根県種畜共進会が開催され、県下から多数の雌牛が出品されました。管内出品牛のうち、海士町の(有)潮風ファームさんのふみたか号、ふみさつき号の親子が母系牛群区の首席に、安来市広瀬町の柴田俊夫さんのはなとしひめ号が若雌牛区の首席に選ばれました。さらに、松江市玉湯町の勝部孝吉さんのはなひめ号が若雌牛区の次席に、安来市広瀬町の柴田慎二さんのいちご号が成雌牛区の次席に選ばれました。これらの優秀な成績は、生産者の皆様方の改良への取り組みと、日々の飼養管理の賜物です。誠にありがとうございます。



母系牛群区 首席

当日は陽射しの強い中
皆様、大変お疲れ様
でした。



若雌牛区 首席

◆ 高病原性鳥インフルエンザ(HPAI) 要注意の季節 到来!!

鳥インフルエンザは、昨年度まで全国的に4年連続で発生しました。昨シーズンに家禽・水禽類が、10県 11事例・85.6万羽(R5)が処分されています。(過去3年:R4年度 1,771万羽、R3年度 189万羽、R2年度 987万羽 処分)

今シーズンも、既に養鶏農場で3事例(10月28日時点)の発生が確認されています。県内にもHPAIウイルスが多く存在していると思われます。

家禽・水禽類の飼養者の方は充分にご注意ください。飼育施設の点検・補修、手指や長靴の洗浄・消毒など発生防止対策の徹底をお願いします。

なお、飼養家禽・水禽類に何か異常が見られた場合は、速やかに松江家畜保健衛生所か隠岐支所までお知らせください。



